



令和4年7月27日（水）
国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所

記者発表資料

「R4国道16号柏地区外区画線他設置工事」において、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」を試行します。併せて「余裕期間制度」、「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札・契約手続きのとりやめや不調が予測される工事について、不調・不落対策を試行しています。今回発注する「R4国道16号柏地区外区画線他設置工事」については、以下のとおり、不調・不落対策を試行・採用します。

○「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

○「余裕期間制度（任意着手方式）」

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した制度を採用します。

○「施工箇所が点在する工事の積算」

施工箇所が点在することにより、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

千葉国道事務所のホームページ、ツイッターでも道路情報が確認出来ます。

■千葉国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>

■公式ツイッター情報 https://twitter.com/mlit_chibakoku



ホームページ Twitter

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311（代表）

副所長 茅根 壮一 交通対策課長 福田 賢一

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R4国道16柏地区外区画線他設置工事
- (2) 工事場所：千葉国道事務所管内
- (3) 工 期：工事の始期から136日間
(但し、令和4年10月15日（工事着手期限）までに工事を開始すること。)
- (4) 入札方式：公募指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：維持修繕
- (6) 工事内容：舗装工 約1,000m²
排水構造物工 約54m
標識工 7基
区画線工 約4,800m
道路付属施設工 11本
構造物撤去工 1式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《余裕期間制度（任意着手方式）》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約日から工事着手期限日（令和4年10月15日）までの期間において、受注者が任意に工事着手日を選定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《施工箇所が点在する工事の積算》

本工事は、施工箇所が点在することから、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

《スケジュール》

- | | | |
|--------------------------|-------|----------|
| ○入札公示、入札説明書の交付 | ：令和4年 | 7月27日（水） |
| ○競争参加資格確認申請書及び資料提出期限提出期限 | ：令和4年 | 8月 5日（金） |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | ：令和4年 | 9月16日（金） |
| ○開札日 | ：令和4年 | 9月22日（木） |

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制
評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に
係るインセンティブの向上